

(株)Mr.Suite 山武市埴谷 井戸水滅菌器取扱説明書

2023/4/22 初版

概要

- 本書は、山武市埴谷963番8 戸建ての井戸滅菌器に対する維持管理説明書です。
 - 滅菌器とは、汲み上げた井戸水に塩素系薬剤を混ぜることで、井戸水に含まれる雑菌を死滅させる装置です。
 - この維持管理とは、滅菌器内の薬剤の補充のことです。
 - 薬剤がなくなると、井戸水の殺菌ができなくなるため、衛生上の問題が生じます。
 - 薬剤が少なくなった時点で、入居者により、これを補充していただく必要があります。

テラル除菌器 PJ-22E



薬剤の補充時期



拡大



残りの容量

目盛り(リットル)

25

目盛りを参考に、ホースを見て
残りの容量を確認し、水位が
5(リットル)程度になったら補充
をしてください。

このタンクに薬剤が入っています。

薬剤(次亜塩素酸ナトリウム)の補充

2

水で薄めた薬剤を補充する

- ・水30リットルに対して、薬剤350ミリリットル
(ペットボトルに示した線一回分)

1

ひねって投入口
を開ける



これも原液です

補充1回分の目安
(350ml)

このペットボトル1本で、6
回分

移し替えたもの



購入品

※購入品の残量が少なくなってきたら、家主に連絡してください。家主が購入します。

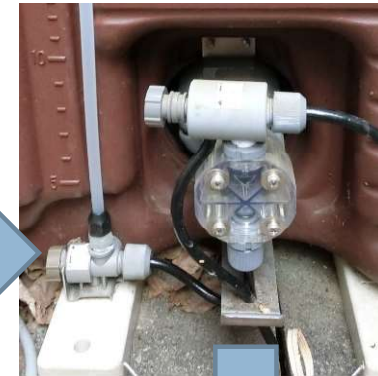
薬剤の濃度の調整

塩素の濃度は水道水と同じ濃度に調整してあります。（初期値は 2 5）
しかし、塩素がきついと感じる場合などは必要に応じて、井戸水に混ぜる薬剤の濃度を調整してください。

- 1** 富士山型の針金を手前に引くことで、ロックを外す。



カバーが外れた状態



2

上から覗くとダイヤルがありますので、これを回して濃度を調整してください。

初期値：**2 5** 程度

塩素を濃くしたい時 → **3 0** 程度にする

塩素を薄くしたい時 → **2 0** 程度にする

※極端に調整することは避けてください。

